

清田中央地区 各種表彰者

札幌市自治振興功労者表彰



東海林三恵子前女性部長

清田緑町町内会在任の東海林三恵子さんは札幌市自治功労者受賞しました。東海林さんは、前年度まで清田中央町連女性部長として、10年の長きにわたり活動し、女性の地位向上に貢献するとともに、交通安全運動など幅広い分野での活動を推進しました。(現職、清田中央町連女性部副部長、清田緑町町内会女性部長)

福まち活動写真コンクール表彰

福まちの活動実践の理解を深め実践を推進するため「活動写真コンクール」が行われました。清田中央地区の実践が高い評価を受け、札幌市長賞(1地区)を受賞しました。受賞作品は9月初旬、地下街オーロラフェアにて展示・公開されました。



クリーンさつぽる実践地区表彰

清田ファミリータウン町内会は、クリーンさつぽる衛生モデル地区として、札幌市長表彰を受けました。前年に衛生モデル地区としての指定を受けていましたが、美化衛生活動が評価されました。



清田東町町内会

清田東町町内会創立40周年記念誌の発行

東町町内会は昭和58年4月創立し、40周年の節目の年に当たる記念事業として、記念誌「東町40年のあゆみ」(120ページ)を発刊し、2月上旬に会員全世帯に届けました。

令和3年10月に「実行委員会」を総勢10名で立ち上げ、記念祝賀会も今年1月9日の新年会と兼ねて開催予定でしたがコロナ感染のため中止しました。

記念誌は、「清田団地造成」からその時代ごと

清田中央町連 地域情報部

「オール清田野球スポーツ少年団」が今年で創立50周年の節目に

清田南公園野球場を拠点に活動している野球チームが創立50周年を迎えます。

昨年の10月9日に記念式典が同球場で、卒団生とその父母有志が集まり開催されました。

式典では、現団員と指導者に記念品のグラウンドコートや卒団生から贈られ、団員から「カッコイイ」「あたたかい」などの喜びの声と笑顔がもれていました。

チームは、南小学校の区域を基本とし、卒団生が480名程になるとのことです。

今年を節目として、更に100年を目指して、子ども達のために活動を



清田南町町内会

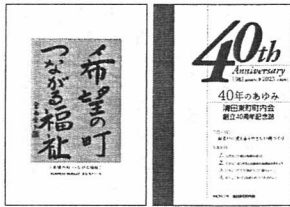
防災訓練を実施

十月八日(土)に町内会館にて、防災訓練を実施しました。

副会長の鹿角さんから防災用品の使い方を学んだ後、ビデオを視聴して実施体験をしました。

写真は一人一人の消火器放水の訓練の様子です。二十数名の参加者の中には、初めての方もおり、中身は水なので安心してほしいとの声に全員、体験しました。

ポイントを整理すると、①火が出ている下の方をめぐってホースをむける。②できるだけ近づく。③無理をしないで通報!!



清田第四町内会

「桜並木のトンネ川」

雪解けとともに桜前線の北上が楽しみな時節となりました。

清田には花の名所が数カ所ありますがトンネ川の桜もそのひとつです。平成28年遊歩道環境整備のため、市と近隣住民によるワークシヨップが開始され若いママさんを含む様々な年齢の男女、町内会役員で2年に渡り何度も夢の実現にむけて話し合いました。

平成30年着工、丸2年の工事で令和2年3月竣工、散策路の整備、ベンチの新設、特に在来雑木の伐採と桜の植樹が見事に生まれ変わりました。

一人モクモクと歩く男性、にこやかに談笑しゆったりと歩く夫婦、明るい笑顔の女性グループ。腰までの雑草で近づけなかつた頃の様子は一変、特に桜の時期は若樹の成長とともにますます美しくなるでしょう。

しかし私は2シーズンも見に行くことができません。町内会役員Nさんが写真に撮ってくれました。今年こそ自身の足で歩き、自分の眼で楽しみ、この桜並木がふるさとのシンボルとして大きく育つよう願うつもりです。



清田南町町内会

敬老のお祝い

今年度も残念ですが、祝賀会を中止して、赤飯とお茶を配布しました。写真のように一戸一戸役員が届けました。

「毎年、ありがとうございます。」という声に、届けてよかったと思えました。ところで、みなさんは小豆派ですか? 甘納豆派ですか? 北海道は甘納豆



を使う人が多いそうです。昔は、甘い物が貴重だったのです。赤飯を作るのに、甘納豆を使う方が簡単であることも北海道に根づいた理由でもあるそうです。今回は、業者に甘納豆の赤飯をお願いしました。



Hirose Yamati